

資料編

目次

- ① 産業支援センターの活動 … P.1~3
- ② 補助支援制度 … P.4~12
- ③ その他の取組 … P.13~14
- ④ 補助金利用アンケート結果 … P.15~16
- ⑤ 中海・宍道湖・大山圏域ものづくり連携事業について … P.17

施策名	活動指標(単位)	令和4年度	令和5年度	令和6年度(R7.2月末時点)			
		実績	実績	目標	実績	進捗率	
セン タ ー 産 業 の 支 援 動	(1)きめ細やかな企業訪問	企業訪問件数(件)	725	987	1,500	1,065	71.0%
		相談件数(件)	959	1,095	1,000	1,174	117.4%
	(2)「松江ものづくり.net」の活用	年度末公開企業数(社)	298	299	320	275	85.9%
		特集記事掲載件数(件)	11	14	60	17	28.3%
	(3)「MATSUE起業エコシステム」の構築	新設法人数(社)	102	109	115	90	78.3%
		創業相談支援件数(件)	585	609	970	758	78.1%

(1)きめ細やかな企業訪問

ねらい	ものづくり企業のニーズや課題を掘り起こし、経営実態を踏まえた情報提供やその企業が必要とする各種制度の紹介につなげる。
活動実績 (R7.2月末)	【企業訪問件数】：年間目標 1,500件 実績 1,065件 達成率71.0% 【相談件数】：年間目標 1,000件 実績 1,174件 達成率117.4%
下期の実績	支援制度の周知、補助金活用フォローを実施。 ①10月～2月末「松江ものづくり.net」企業情報の更新確認

(2)『松江ものづくり.net』の活用

ねらい	市内の製造業者の情報を収集し、検索可能な形で掲載することで、市内外企業とのビジネスマッチングを支援し、企業間等の連携を支援する。
活動実績 (R7.2月末)	公開企業数 期間目標320社(R7.3末時点) R7末目標320社 実績 275社 達成率 85.9% 特集記事掲載件数 期間目標180件(R4～6 計) 年間目標 60件 実績 17件 達成率 28.3%
下期の実績	【公開企業数】275社(令和7年2月末時点) 【特集記事掲載件数】 ①企業のイチオシ製品掲載実績(9件/6社 令和6年10月～)。 ②ショーテーブル29号((株)太陽電機製作所)完成。

(3) 「MATSUE 起業エコシステム」の構築

ねらい	松江市内の起業家、第二創業者(革新的に事業転換や事業承継をする者)、社内起業家などが挑戦する、革新的なビジネスの実現と成長を伴走支援する「MATSUE起業エコシステム」の構築に取り組む。
活動実績 (R7.2月末)	<p>新設法人数 期間目標 330社(R4～R6計)年間目標115社 実績 90社 達成率 78.3%</p> <p>創業相談支援件数 期間目標 2,610件(R4～R6計)年間目標970件 実績 758件 達成率 78.1%</p>
下期の実績	<p>2023年1月に設立したMATSUE起業エコシステムコンソーシアムの事務局として、下記の支援活動を実施。</p> <p>(1)【コミュニティ運営】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ「MIX」において、毎週水曜日の「夜活」を実施。 ・10/28「これからの地域金融」をテーマにした特別イベントを開催 ・2024年11月からコミュニティ参加者がスムーズに事業化検討に進むことを目的とした個別相談会「MIXDAY」を開催。 <p><主要実績></p> <ul style="list-style-type: none"> ・起業等イベント参加人数 128回/1,293(人/年) ・MIXDAY20回/40人 ※2025年3月末見込み <p>(2)【事業化支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業化支援集中プログラム「MATSUE DREAMS アクセラレータープログラム」を企画・開催。 事業者4組、サポーター13人が参加し、事業領域の調査とビジネスアイデアの創出を行った。 <p><主要実績></p> <ul style="list-style-type: none"> ・起業等事業化件数 4(件/年) ※2025年3月末見込み <p>(3)【アントレプレナーシップ教育】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しまね未来共創チャレンジ(高校生の挑戦を応援するプログラム)に補助金による支援を実施。 ・今期は大学生版みらチャレもスタート。 <p><主要実績></p> <ul style="list-style-type: none"> ・アントレプレナーシップ教育参加人数 55(人/年) ※高校生版41人、大学生版14人 <p>(4)【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ参加者に専門的な知見やノウハウを生かして助言等を行うMIXアドバイザー制度の運用開始し、3名が就任。 ・人材、保有設備、資金などの提供によりコンソーシアムの取り組みに協力するパートナー会員制度の運用開始し、1社が入会。

(3) 「MATSUE 起業エコシステム」の構築

27名サポート中
※2025年1月末時点

属性

- ・ 起業家予備軍 9人
- ・ 中小企業経営者 14人
- ・ 新規事業担当者 4人

分野

- ・ IT 11人
- ・ ヘルスケア 4人
- ・ 飲食 2人
- ・ その他 10人

受けているサポート

- ・ 個別相談 21人
- ・ MIXPoC 2人
- ・ アクセラレータープログラム 4人

<本事業による支援を受けた事業者について>



株式会社DREAMSQUARE
代表取締役CEO
黒田 隆史さん



MIXコミュニティで
個別相談を実施



2024年2月株式会社DREAMSQUARE（ドリームスクエア）を設立。3DCG特化型のオンライン学習プラットフォーム=『GameStudy』開発中。専門学校や全国コワーキング施設と提携予定。また、メタバースコンテンツ制作スタジオ『GameGum』の創設に向け、研究開発を推進中。



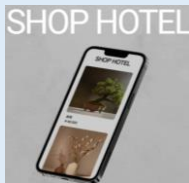
株式会社Mond
代表取締役
板垣 翔大さん



MIX PoC（事業開発・検証
サポート事業）で支援



2022年1月株式会社Mondを設立。現在は、宿泊施設に高品質な商品を設置し、宿泊満足度の向上と商品プロモーションを行うサービスを展開している。



株式会社BeOne
代表取締役
丹羽野 真也さん



アクセラレータープログラムで伴走支援



2024年5月株式会社BeOneを設立。働く人がキャリアデザインについて学べる「人生体験ゲーム」などを展開している。



No.	事業名	R4実績		R5実績		R6執行状況(令和7年2月末時点)		
		件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	予算(千円)	件数	金額(千円)
令和6年度計						100,093	175	98,594
■ものづくりアクションプラン支援策		97	28,211	117	36,401	50,000	148	49,219
1	設備導入支援	2	2,455	8	3,117	13,000	17	14,873
2	人材育成・確保支援	19	2,451	20	2,650	4,000	22	3,607
3	現場改善活動支援	7	842	6	920	2,000	13	1,794
4	IT等導入支援	5	2,969	8	6,330	6,000	7	3,003
5	販路開拓支援	23	10,159	32	13,307	14,000	41	15,619
6	プロジェクト連携支援	0	0	1	500	1,000	1	87
7	新製品開発・新分野チャレンジ支援	0	0	1	2,000	2,000	1	1,000
8	小規模企業者支援	41	9,335	41	7,577	8,000	46	9,236
■新型コロナウイルス対策		49	47,642					
1	設備導入支援(新型コロナ対策)	19	33,002					
2	人材育成・確保支援(新型コロナ対策)	6	1,953					
3	現場改善活動支援(新型コロナ対策)	8	3,531					
4	IT等導入支援(新型コロナ対策)	8	4,112					
5	販路開拓支援(新型コロナ対策)	6	3,928					
6	プロジェクト連携支援(新型コロナ対策)	1	71					
7	新製品開発・新分野チャレンジ支援(新型コロナ対策)	1	1,045					
■省エネ対策		37	55,114	31	39,279	50,093	27	49,375
1	設備導入(省エネ)支援補助金	27	43,336	23	31,468	35,093	19	36,018
2	現場改善(省エネ)支援補助金	10	18,222	8	7,811	15,000	8	13,357

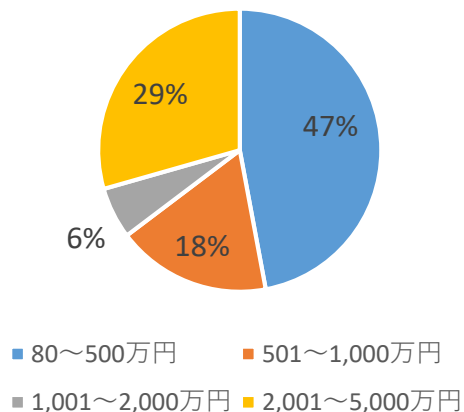
指針 1 : 生産性向上・新市場開拓

(1)設備導入事業 (R7年2月末時点)

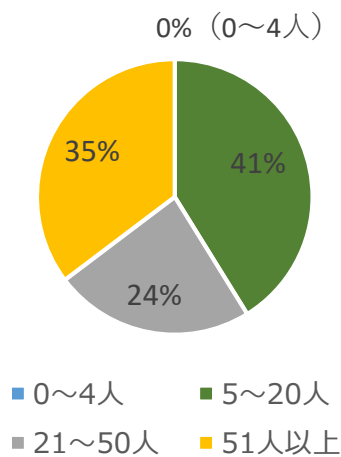
実績 (R6年度)	年間目標	実績(達成率)
	30件	17件(56.7%)

活用事例
① 切断機を1台増設(1台→2台)することによる生産性向上(金属製品製造業) ② 既存設備と比較し、大型加工物の溶接・切断作業が可能となる設備の導入(鉄鋼業) ③ アナログ式により寸法調整を行っていた設備をデジタル式寸法調整が可能となる設備に更新 (生産用機械器具製造業) ④ 真空キャッパーの導入により、液漏れの発生の確認作業短縮と廃棄ロスの削減(食料品製造業) ⑤ 外部に委託していた型抜き加工工程を内製化するための設備導入(印刷・同関連業) ⑥ 製粉機の増設により、受けきれなかった受注への対応強化(食料品製造業)

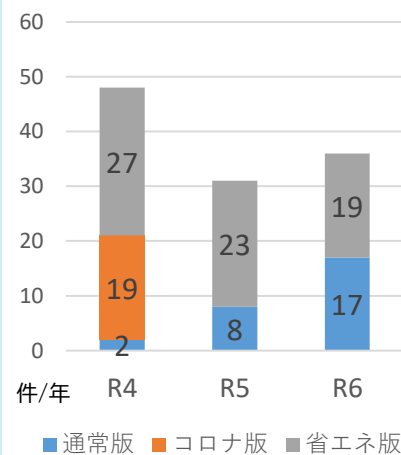
導入設備金額内訳



活用企業の従業員数内訳



第4期補助制度活用件数推移



<補助金利用アンケート>

- 購入する設備が高額であったため、補助していただき金銭的に助かった。
- 補助率がもう少し高いと助かる。
- 設備を導入する際に掛かる経費(建物を改造する費用)を補助対象としてほしい。

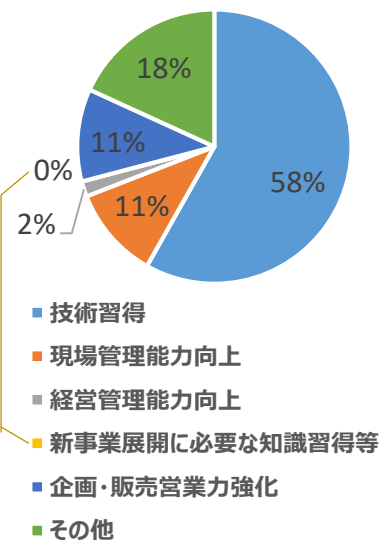
等

(2)人材育成・確保事業 (R7年2月末時点)

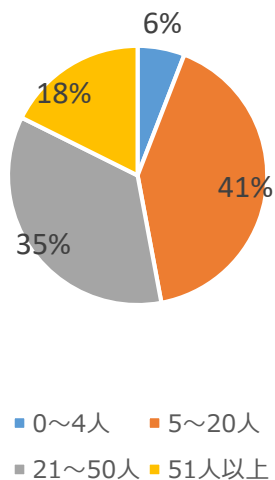
指針1：生産性向上・新市場開拓

実績 (R6年度)	年間目標	実績(達成率)	事業別活用件数	
	13件	22件(169.2%)	<ul style="list-style-type: none"> ● 人材育成事業：17件 ● 人材確保事業：5件 	
活用事例	<ul style="list-style-type: none"> ●人材育成事業 <ul style="list-style-type: none"> ① 玉掛け・フォークリフト・クレーン技術研修 (金属製品製造業ほか) ② CAD研修の受講(電気機械器具製造業) ③ 営業力向上研修(印刷・同関連業ほか) 		<ul style="list-style-type: none"> ●人材確保事業 <ul style="list-style-type: none"> ① 高校生向け職業紹介・求人広告への掲載(食料品製造業) ② 有料職業紹介事業者への委託(窯業・土石製品製造業) ③ 人材確保に向けたPR動画作成(鉄鋼業) 	

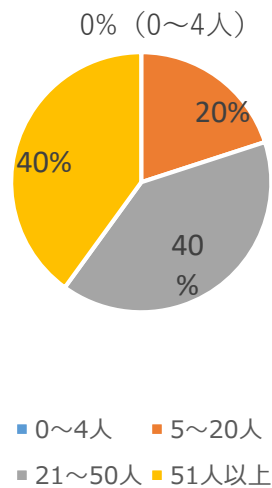
受講研修内容
(受講研修:全55件)



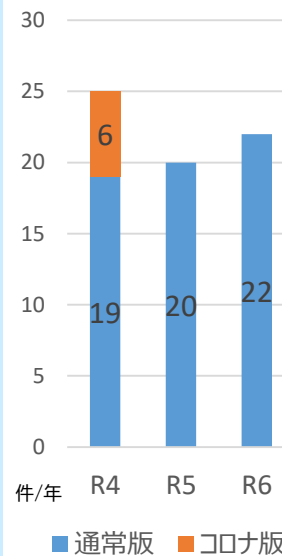
活用企業の従業員数内訳
(人材育成)



活用企業の従業員数内訳
(人材確保)



第4期活用件数推移



<補助金利用アンケート>

- 本補助金制度を利用したことで、従業員のマネジメント力や専門的領域への知見が深まった。
- 社外講師を招いての研修費用に利用できた。
- 人材確保のための広報は期待値と成果にズレが生じることが多いものの、何もしないわけにもいかない。そのような費用に対する補助事業は大変ありがたい。

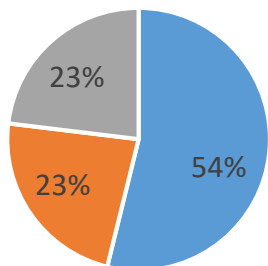
等

(3)現場改善事業 (R7年2月末時点)

指針1：生産性向上・新市場開拓

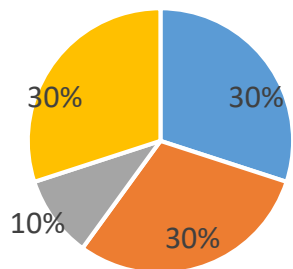
実績 (R6年度)	年間目標	実績(達成率)	事業別活用件数
	6件	13件(216.7%)	<ul style="list-style-type: none"> ● 基礎づくり事業 : 10件 ● 付加価値向上事業 : 0件 ● 感染症対策事業 : 3件
活用事例	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p>●基礎づくり事業</p> <p>① 工具類管理体制変更のためのコンテナ導入 (電気機械器具製造業)</p> <p>② 精度向上のための穴あけ加工機の加工ワーク固定治具の導入(生産用機械器具製造業)</p> <p>③ 工場内のシートシャッターの導入 (電気機械器具製造業)</p> </div> <div style="width: 48%;"> <p>●感染症対策事業</p> <p>① 換気機能付き空調設備の導入(窯業・土石製品製造業)</p> <p>② 従業員の感染症予防に向けた付帯設備の更新(食品品製造業)</p> <p>③ 従業員への感染症対策を目的とした衛生面向上のための施設工事 (食品品製造業)</p> </div> </div>		

補助事業経費額別内訳
(全体)



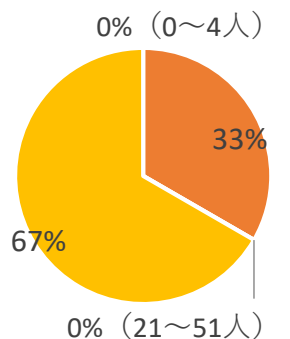
■ 1~50万円
■ 51~100万円
■ 101~500万円

活用企業の従業員数内訳
(基礎づくり)



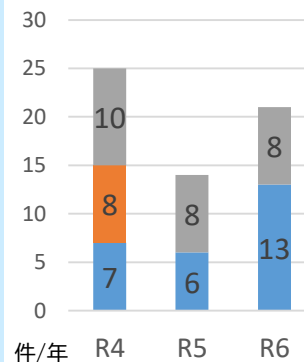
■ 0~4人 ■ 5~20人
■ 21~50人 ■ 51人以上

活用企業の従業員数内訳
(感染症対策)



■ 0~4人 ■ 5~20人
■ 21~50人 ■ 51人以上

第4期活用件数推移



■ 通常版 ■ コロナ版
■ 省エネ版

<補助金利用アンケート意見抜粋>

- 取引先の拡大を図る中で、製造環境の監査が入ることがあり、指摘を受けることも多くなっている。本補助金をつかって衛生環境改善につながる投資をすることができた。
- 金額の上限をもう少し上げてほしい。

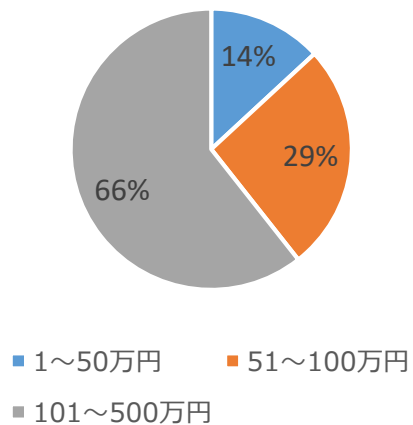
等

指針1：生産性向上・新市場開拓

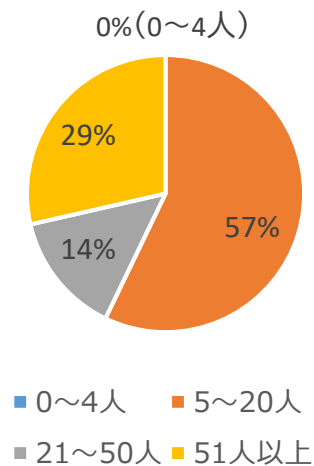
(4)IT等導入事業 (R7年2月末時点)

	年間目標	実績(達成率)	事業別活用件数
実績 (R6年度)	13件	7件(53.8%)	<ul style="list-style-type: none"> ● 生産管理事業 : 2件 ● 製品等開発促進事業 : 5件 ● AI・IoT等利用促進事業 : 0件
活用事例	<ul style="list-style-type: none"> ●生産管理事業 <ul style="list-style-type: none"> ① 生産管理システムのクラウド化による帳票類のデータ化と即時の情報共有(電気機械器具製造業) ② 受発注、製造を一元管理する生産管理システムの導入による生産効率UP(食料品製造業) ●製品等開発促進事業 <ul style="list-style-type: none"> ① 3DCADの導入による図面作業の効率化(生産用機械器具製造業、繊維工業ほか) 		

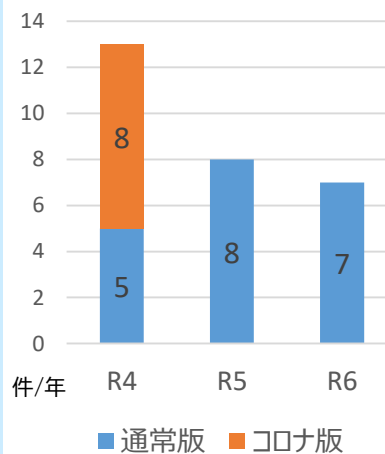
補助事業経費額別内訳



活用企業の従業員数内訳



第4期活用件数推移



<補助金利用アンケート意見抜粋>

- 国のIT導入補助金の利用を検討していたが条件に合致せず、システムの導入自体を悩んでいたところ、本制度のおかげで無事にシステム導入できた。
- PC単体の購入も補助対象としてほしい。

等

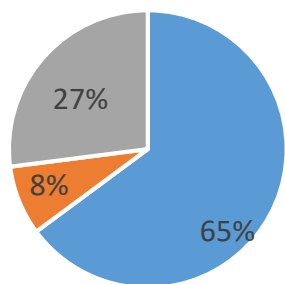
指針1：生産性向上・新市場開拓

(5)販路開拓支援事業 (R7年2月末時点)

実績 (R6年度)	年間目標	実績(達成率)	事業別活用件数
	30件	41件(136.7%)	<ul style="list-style-type: none"> ● 展示会等出展事業 : 37件 ● Web商談推進事業 : 4件

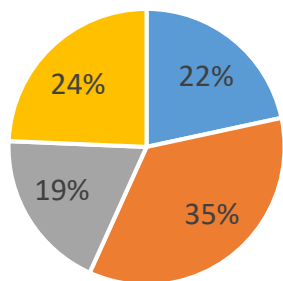
活用事例	●展示会等出展事業		●Web商談推進事業	
		<ul style="list-style-type: none"> ① 機械要素展への出展(はん用機械器具製造業ほか) ② ものづくりフェアへの出展(生産用機械器具製造業ほか) ③ スーパーマーケットトレードショーへの出展(食料品製造業) ④ 地方銀行フードセレクション(食料品製造業) ⑤ TOKYOGAMESHOW(情報通信業) 	<ul style="list-style-type: none"> ① Web商談用動画作成(介護機器製造) ② 販路拡大に向けたHPのリニューアル (食料品製造業・窯業、土石製品製造業) 	

活用企業業種内訳
(展示会等出展事業)



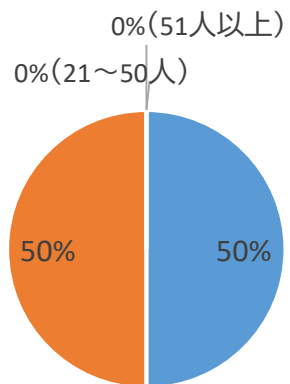
- 製造業
- 情報通信業
- その他

活用企業の従業員数内訳
(展示会等出展事業)



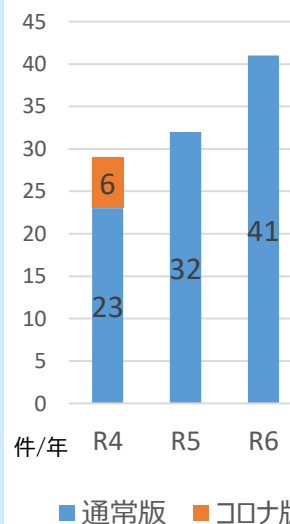
- 0~4人
- 5~20人
- 21~50人
- 51人以上

活用企業の従業員数内訳
(WEB商談推進事業)



- 0~4人
- 5~20人
- 21~50人
- 51人以上

第4期活用件数推移



<補助金利用アンケート意見抜粋>

- 宿泊費を計上していただき非常にありがたい。予算も組みやすく、多くの展示会に出展出来て成約を取れている。
- 他支援機関に比べ、補助額も高く、また経費として認められる範囲も広いと、非常に使いやすい。毎年、助かっている。
- 展示会およびその後の商談から受注につなげることができ、また営業先を増やすことができた。等

指針2：新ビジネス創出

(6)プロジェクト連携事業 (R7年2月末時点)

	年間目標	実績(達成率)	活用事例
実績 (R6年度)	2グループ	1グループ (50.0%)	<ul style="list-style-type: none"> 和菓子の高付加価値化を目標とした、共同で販路開拓の取組。個社および本市のPRにつなげるなど、企業グループとして実施することにより得られた成果あり(食料品製造業3社)

(7)新製品開発・新分野チャレンジ支援事業 (R7年2月末時点)

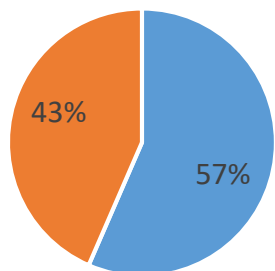
	事業項目	年間目標	実績(達成率)	活用事例(R4～R6)
実績 (R6年度)	開発スタートアップ	2製品	1製品 (50.0%)	<ul style="list-style-type: none"> 開発スタートアップ(R4、R6) 自社の溶射技術による電磁波遮蔽コーティングの開発。自動車電装品・ETCシステム周辺分野への進出(鉄鋼業) 新分野チャレンジ(R5) プラスチック廃材を仕入れ、再生プラスチック材料に加工し販売を行っていた事業所が、新規事業としてプラスチック製品製造業に参入。再生プラスチックによるフィギュア等の生産を行い、体制構築後は、医療用機器部品等の生産を目指す(プラスチック製品製造業)
	実用化製品化	1製品	0製品 (0.0%)	
	新分野チャレンジ	2件	0件 (0.0%)	

(8)小規模事業者支援事業 (R7年2月末時点)

指針3：小規模事業者支援

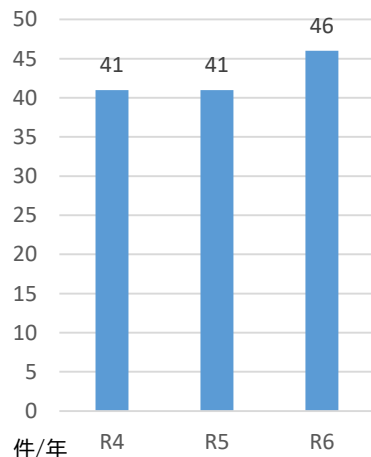
実績 (R6年度)	年間目標	実績(達成率)
		40件
活用事例	① 高精度CNC工具研削盤の修繕(金属製品製造業) ② 印刷機の修繕(印刷・同関連業) ③ バイオマスボイラーの修繕(木材・木製品製造業) ④ パイプザグリ機の修繕(金属製品製造業) ⑤ ラベルプリンターの導入(食料品製造業) ⑥ 軟水器の導入(食料品製造業) ⑦ 回転・パラレルアーム付きタッピングマシンの導入(生産用機械器具製造業)	

補助事業内訳



■ 導入 ■ 修繕

第4期活用件数推移



<補助金利用アンケート意見抜粋>

- 製造業において製造機器はその業種に特化した特殊なものが多く、原状回復に多くの費用がかかる。本補助金があるという安心感もあるし、スピーディーに復旧ができ、助かっている。
- 10～30万円程度の機械設備導入にとっても使いやすい補助金であり、また、補助率も高いため助かっている。
- 申請から交付決定まで迅速に対応いただき助かった。補助率も2/3と高く、上限30万というのが非常に使いやすい。
- 少額の機械設備は導入頻度が高いため、もう少し限度額が高いと助かる。

等

(6)設備導入(省エネ対策)支援事業補助金 (R7年2月末時点)

実績 (R6年度)	年間目標	実績(達成率)	活用事例	
	23件	19件 (82.6%)	<ul style="list-style-type: none"> ● トランスの更新(はん用機械器具製造業ほか) ● コンプレッサの更新(金属製品製造業ほか) ● 高効率エアコンの更新(食料品製造業) ● 冷凍・冷蔵設備の更新(食料品製造業) 	
活用企業の従業員数内訳 		補助事業費総額内訳 		<補助金利用アンケート意見抜粋> <ul style="list-style-type: none"> ■ 今後益々温暖化する中で一企業として省エネ=CO2削減は取り組まなければならない。その上で市の省エネ(CO2削減)に対しての取り組み姿勢(松江市の補助事業)は弊社のみならず、各企業にとって省エネ(CO2削減)活動が更に加速する事に繋がるため、効果大である。 ■ 設備更新の場合の従来設備の撤去費用も対象にしてほしい。 ■ 新規設備だけではなく、中古設備導入も対象にしてほしい。 <p style="text-align: right;">等</p>

(7)現場改善(省エネ対策)支援事業補助金 (R7年2月末時点)

実績 (R6年度)	年間目標	実績(達成率)	活用事例	
	8件	8件 (100.0%)	<ul style="list-style-type: none"> ● LED照明の更新(生産用機械器具製造業ほか) ● 屋根への遮熱塗装(パルプ・紙・紙加工品製造業ほか) 	
活用企業の従業員数内訳 		補助事業費総額内訳 		<補助金利用アンケート意見抜粋> <ul style="list-style-type: none"> ■ 倉庫や食堂など生産工程と関係ない部分の改善(省エネ)も対象にしてほしい。 ■ 当初想定していた消費電力量の削減が実現し、製品保管コストの削減につながり、エネルギー価格高騰の負担による影響を軽減することができた。 <p style="text-align: right;">等</p>

(1) <人材確保への取組>

事業名	概要	現在の進捗状況
1. 工場見学総合相談窓口	▶コロナ禍における工場見学のあり方検討	① 次期アクションプランでは、ものづくりへの関心向上に資する取組への支援へシフト。
2. 外国人材雇用相談窓口	▶制度・事例、人材紹介事業者などの情報提供	① 令和6年11月11日、26日に外国人材派遣会社と企業への外国人材派遣事業について意見交換を実施。
3. その他人材確保に向けた取組	▶補助支援制度の活用、ハローワーク等との連携	① 令和6年度制度説明会においてユースエール認定制度を案内。

(2) <産学官金連携推進への取組>

事業名	概要	現在の進捗状況
1. 産学官金連携推進	▶企業・高等教育機関・公的機関との連携 ▶地元金融機関との連携	① MATSUE起業エコシステムコンソーシアムの会員団体とアントレプレナーシップ教育や地域の起業家向け交流会をコンソーシアム共催で実施。令和6年度はしまね未来共創チャレンジ、地域クラウド交流会、高校生ビジネスプラン作成講座等を開催。 ② 地元金融機関と連携して、新ビジネス創出を後押しする金融商品の検討・開発を目的としたワーキンググループを開催。新たな金融商品の創設やスタートアップイベントの開催などに繋がった。 ③ 令和7年1月21日に島根県、松江高専、松江市で人材育成について意見交換。
2. ものづくり企業とIT企業連携	▶デジタル技術活用による生産性向上・新商品開発 ▶IT企業と連携したDX推進	① 令和5年度末に策定した、基本構想「Ruby City MATSUE 2.0」に基づいて、「事業化支援」を新たに実施。 ② 上記①として、起業家とエンジニアがチームを組んでサービスの開発に挑戦するプログラム「Future Creative Works MATSUE」、ITを活用したプロダクトアイデアを評価する「MATSUE Tech-Product Award」を実施。
3. MATSUE起業エコシステム	▶起業、新ビジネスの創出と成長を産学官金連携で伴走支援	※ 資料編P.2別掲

(3) <創業・事業承継支援への取組>

事業名	概要	現在の進捗状況
1. 創業支援の取組	<ul style="list-style-type: none"> ▶「松江市創業支援事業計画」における創業支援総合窓口を通じた支援 ▶起業家教育の一環として、起業家教育推進プログラム「いきいきゲーム」の実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 昨年度に引き続き、島根県信用保証協会と協調して創業者の保証料をゼロにする支援制度「創」を実施。 令和6年度は42人の新規雇用を創出した※令和7年1月末時点 ② 令和6年度はいきいきゲームを市内9小学校19クラスで実施。
2. 事業承継支援の取組	<ul style="list-style-type: none"> ▶国・県・商工団体・金融機関との連携した支援 	<ul style="list-style-type: none"> ① 次期アクションプラン改定に際し実施した事業承継アンケートにおいて、引継ぎを希望された企業を島根県事業承継引継ぎ支援センターへ紹介。
3. MATSUE起業エコシステム	<ul style="list-style-type: none"> ▶起業、新ビジネスの創出と成長を産学官金連携で伴走支援 	<ul style="list-style-type: none"> ※ 資料編P.2別掲

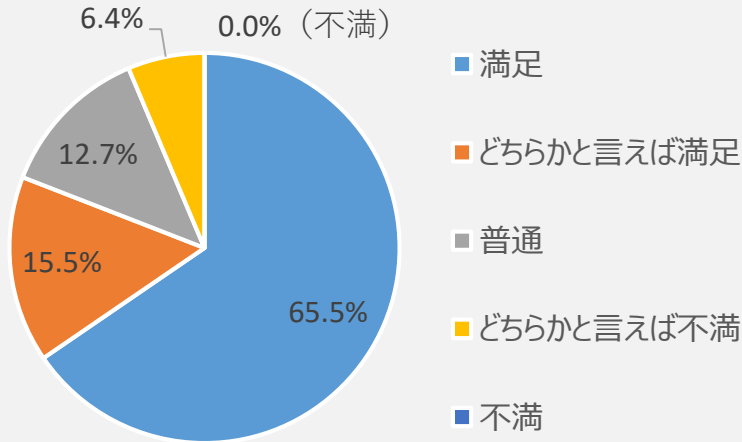
(4) <IT化推進への取組>

事業名	概要	現在の進捗状況
1. IT活用アドバイザー派遣	<ul style="list-style-type: none"> ▶IT化に向けた入口支援 	<ul style="list-style-type: none"> ① 令和6年度は活用実績なし。令和7年度は補助制度活用時のインセンティブを設けるとともに企業訪問時の制度周知を強化。

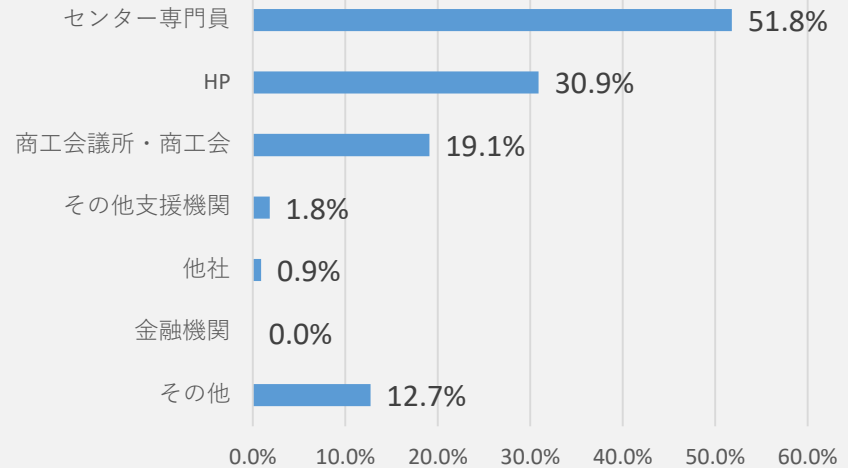
④補助金利用アンケート結果について（通常メニュー）

アンケート対象件数:148件
回収数110件(回収率:74.3%)

問1. 利用した補助金の満足度



問2. 利用した補助金の情報提供元(複数回答可)



問3. 利用した補助金で今後補助対象経費に追加してほしい経費

- 展示会以外にもWebによる販売促進や副業人材の活用、営業代行の活用、展示会後の後日訪問営業旅費など、営業活動全般に係る経費。
- 従業員が安心して働ける環境づくりに要する経費。
- 近年の酷暑により工場内が非常に暑くなっており、工場内の空調設備の増設及び更新を行う事が予想される。その際の経費。
- ユーティリティ、コンプレッサーや車両(リフト)など、汎用性が高くとも、新しい事業に必要な設備経費。

問4. 利用した補助金で今後簡素化してほしい手続き

- 税金の完納証明を市役所間で確認が取れるようにしてほしい。
- 同じ内容を書く欄がいくつかあったため、簡素化してほしい。
- 現在の方法で非常に完結かつ分かりやすい。
- シート数が多いため、人材育成と人材確保補助金をファイルで分けてほしい。
- 利用した補助金により少しずつ提出書類が異なるのを改善してほしい。

資料編

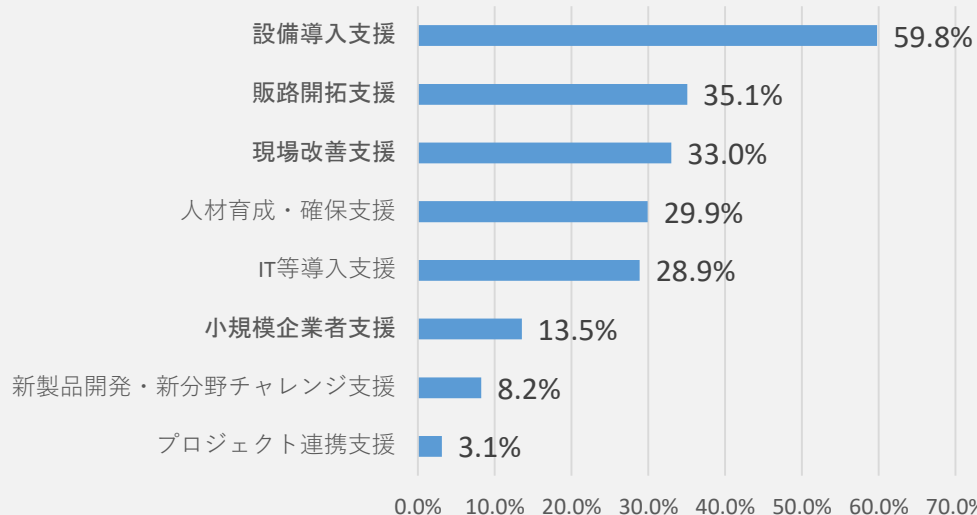
④補助金利用アンケート結果について（通常メニュー）

アンケート対象件数:148件
回収数110件(回収率:74.3%)

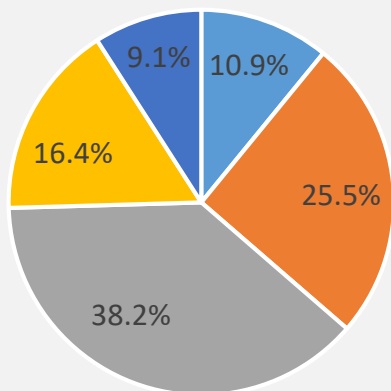
問5. 今後新たに創設してほしい補助金制度

- 資格取得に関する補助金。
- 建屋の老朽化に対応した補助金。
- 省エネ設備導入の補助金。
- IT導入に関する補助金の拡充。例えば、生産管理システム導入後のカスタマイズ費用など。
- 新商品開発に関する補助金。
- 工場・事務所の環境改善について、休憩所・トイレ等の改造に関する補助金。

問6. 次年度に利用を検討している補助金(複数回答可)

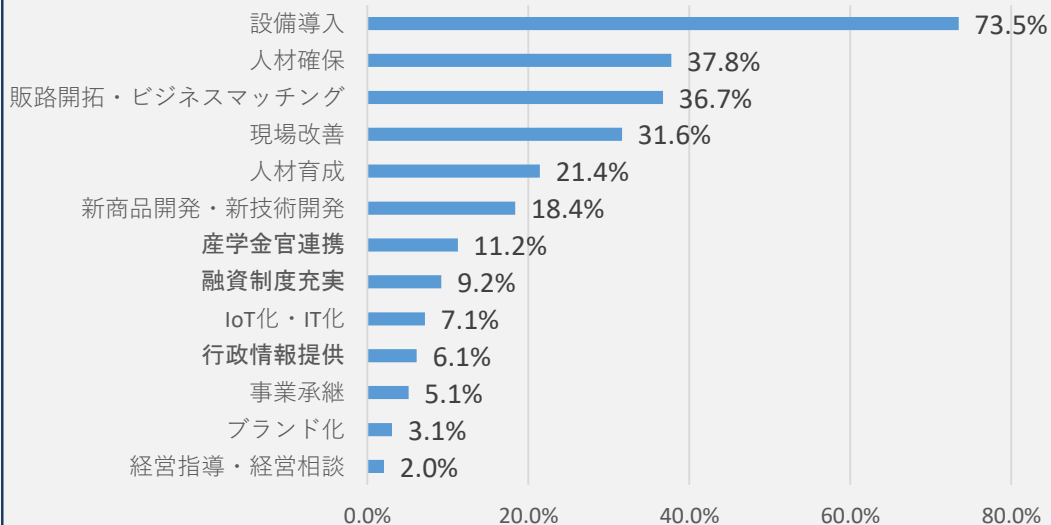


問7. 直近1年間の売上高の見通しについて



■ 増加 ■ やや増加 ■ 横這い ■ やや減少 ■ 減少

問8. 今後松江市に実施してほしい支援策(複数回答可)



⑤ 中海・宍道湖・大山圏域ものづくり連携事業について

開催概要

ものづくり企業を中心に、中海、宍道湖、大山圏域内外から幅広くエントリーを募り、企業間の取引拡大、連携強化を図る山陰最大級の商談・展示会。

開催日時: 令和6年10月31日(木)

開催場所: 安来市総合文化ホールアルテピア(島根県安来市飯島町70)

開催結果

1) 参加企業数(全体)

地域	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	松江		米子		安来	
	エントリー	商談参加	エントリー	商談参加	エントリー	商談参加
安来市	17	6	9	2	14	5
出雲市	36	28	22	20	19	17
境港市	16	11	19	16	11	7
松江市	54	43	37	34	40	36
米子市	49	24	47	28	21	19
鳥取県西部	6	5	7	6	9	7
圏域外(受注連携)	14	13	14	11	13	12
圏域外(発注)	81	66	69	62	70	54
合計	273	196	224	179	197	157

2) 展示ブース出展企業数

	令和4年度(松江)	令和5年度(米子)	令和6年度(安来)
機械金属・樹脂・電気	13	11	15
飲料・食料品	26	16	15
その他(IT、環境等)	21	12	16
合計	60	39	46